

# 鍛圧機械 全会員受注グラフ (業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2024年暦年 鍛圧機械 全会員受注動向業況調査コメント

2025年1月14日

- 概況 受注金額は3,431億円で前年同期比6.4%減となった。サービス系のみが若干のプラスとなったが、プレス系・板金系はマイナスとなった。世界経済においてマイナス要因が続き輸出は軒並みマイナスとなった。自動車関連のEV化による設備投資も国内では一部トーンダウンも見られることから、国内でのカバーが及ばずといったところである。
- 機種別 プレス系は1,344億円で前年同期比12.7%の減。小型プレス2.6%増、油圧プレス62.6%増、フォーミング41.1%増であったが、中型プレス、大型プレス、超大型プレス、自動化・安全装置はマイナスとなった。板金系は1,150億円で前年同期比6.6%減であった。パンチング18.3%減、レーザ・プラズマ2.9%減、プレスブレーキ・シヤ-8.0%減であった。
- 国内業種別 (機種合計) 国内向けは1,475億円で前年同期比7.7%減。鉄鋼・非鉄金属38.9%増、一般機械2.3%増で、自動車は36.0%減、金属製品製造1.7%減、電機12.9%減、となった。
- 輸出地域別 (機種合計) 輸出向けは1,019億円で前年同期比13.1%減であった。東南アジア向けのみ47.4%増で、北米向けは10.5%減、中国向け22.0%減、インド向け7.1%減、欧州向け50.5%減、韓国向け26.9%減であった。

## 鍛圧機械 全会員受注動向 暦年推移グラフ



